

第40回東大和市環境月間の開催

南街・桜が丘地域防災協議会本部

2025年05月15日

第40回東大和市環境月間の行事の中で05月09日から05月30日まで環境パネル展示が東大和市役所ロビーで開催されており、さらに06月07日には「環境市民の集い」が中央公民館で開催される予定です。下記に「環境パネル展示の内容」及び「環境市民の集い」のチラシを掲示しますのでご覧下さい。



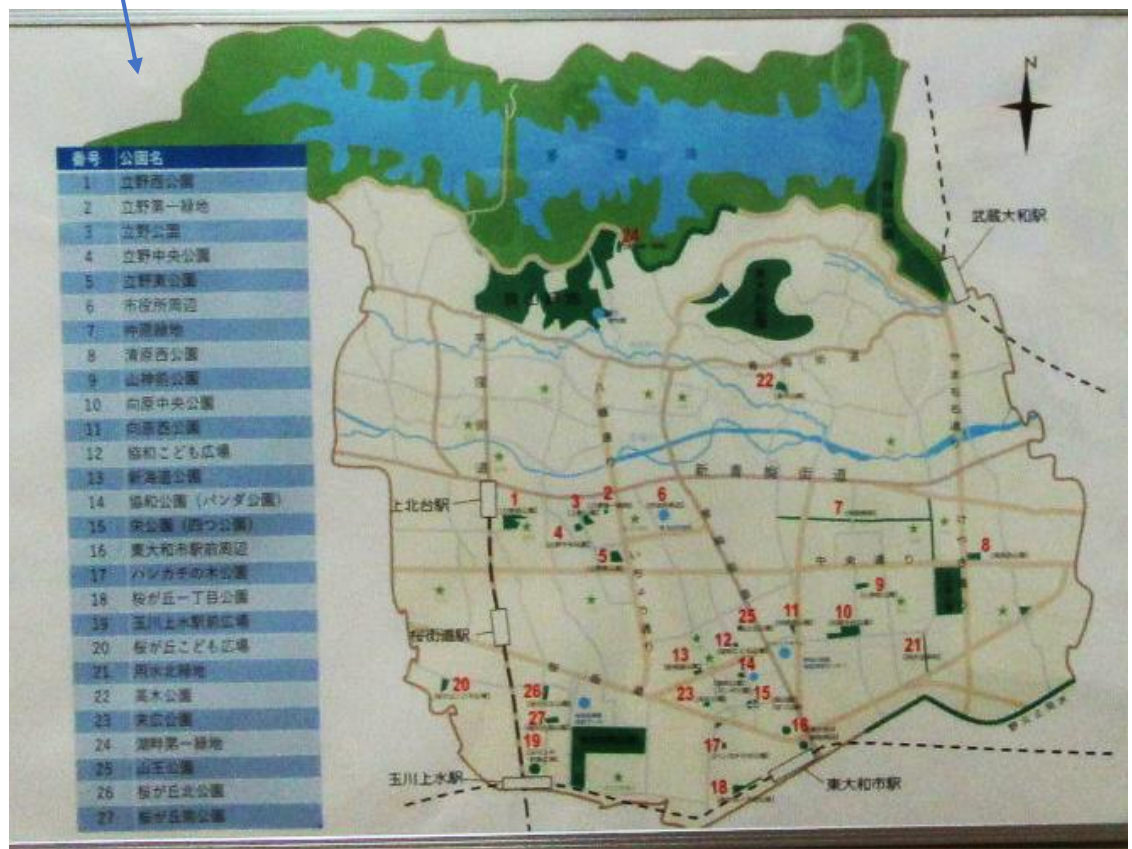


「パークガーデナーボランティア」について

市では、良好な環境の保全・回復及び創出を目的に、市民と行政の信頼関係に基づいて緑のボランティア制度を設けています。その中で、花植えを中心に活動している方たちを「パークガーデナーボランティア」と名称しました。

登録は市内に居住・通勤・通学する個人・団体で、かつボランティア活動に意欲がある方であればどなたでも登録できます。

活動の内容は、市内の公園・こども広場・緑地・緑道のお掃除、花植え活動などです。ご興味のある方は都市基盤課(☎042-563-2111 内線 1218) まで、ご連絡下さい。



未来のためにチカラを合わせる オール東京62

オール東京62市区町村共同事業
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

みなさんが暮らし、働く東京のまち。
それぞれの特徴をいかながら、
タッグを組んで地球温暖化という
大きな問題に取り組んでいます。

東京の全62市区町村が
温暖化防止の取組を
進め、連携して取り組む
山間地から都市部や島しょ部まで
さまざまな環境の地域が協働し
脱炭素を目指す取り組みが
広がっています。

16万人以上が来場した
ECOフェスティバルへ出展しました。

57作品が受賞。
「みどり東京フォトコンテスト」では、
入賞作品のカレンダーも作りました。

これまでの
取り組み

「EARTH WORKERS collection」
コンテストでは、環境問題に関連する
活動を支援しました。

「レジ袋削減キャンペーン」や
「グリーンカーテン促進事業」など
毎日の暮らしの中で
できることを提案しました。

温暖化対策を地域から東京から。
つながりましょう、実現しましょう。
主役はおひとりおひとり。
それが家になり国となり、大きな力になります。
これからもずっと続けていけるよう、
どうぞ皆さんもご参加ください。

<https://all62.jp>

みどり東京
温暖化防止プロジェクト

環境問題を解決 みんなの暮らし方が変わる?

安心して暮らせる未来をつくる、新しい取り組み。

2050年カーボンニュートラルへ
2020年10月、日本政府が宣言
これを受けて、国内の企業や自治体などでも脱炭素の動きが活発化。

2030年度の温室効果ガス排出量の目標は8億トンです。
2021年4月には、2013年度比 **-46%** を表明しました。
※2013年度排出量は、14億8千万トンで過去最高。

2021年度の排出量は **11億7000万トン** でした。
今より年間 **3.7億トン** 以上の削減が目標となります。

東京都全体で温室効果ガスの排出量は、
年間 **5,461万トン** (2019年度)
つまり東京都 **7倍分** の削減を目指します。
※排出量はCO₂換算値

これからは再エネがカギ
ライフスタイルを見直し、社会や地域全体で脱炭素化を目指す。

日本の発電量で再生可能エネルギーの割合は **20.3%** (2021年)
ドイツが **35.3%**、英国は **33.5%**、
スペインが **38.2%**、中国が **25.5%**

ゼロカーボンシティを表明した
自治体は **全国で934**
(2023年3月)
太陽光、風力、
バイオマス発電など
再生可能エネルギーが
ひとつのカギです。
新しい水素発電、二酸化炭素を集める技術、
原子力の安全な活用なども組み合わせます。

環境と人にやさしい
未来の暮らし
少ないエネルギーで快適に
暮らせるエコ住宅に住み、
町では二酸化炭素を出さない
交通手段を使います。

化石燃料からの転換
車のEV化や暮らしの電化、蓄電技術
やデジタルインフラの技術向上など
による電力の低コスト化が必要です。

国や銀行のルールを変えて支えます
再生可能エネルギー発電導入についての補助金や
税制・投資、国際連携など、国や民間のしくみに
改革が求められています。

FCV

みどり東京
温暖化防止プロジェクト

狭山丘陵の自然再生の取組を伝える

東大和二ツ池だより

第5号 (2025年3月)

発行 東大和市 市民環境部環境対策課
編集 認定NPO法人 生態工房
※この取組には再生基金が活用されています

池も野も山も 二ツ池公園の自然再生

狭山丘陵の谷戸の自然再生に取り組んでいる二ツ池公園では、水辺はもちろんのこと、草地や雑木林の整備も進めています。2024年度に行った作業の様子を報告します。



草土手の整備

狭山丘陵の田んぼやため池の周りには、よく手入れされた草の土手があります。ススキの合間にワレモコウなどの花が咲いているような素朴な土手をイメージして、下の池付近の斜面で整備を進めています。

整備開始前の下の池・北側の土手にはアズマネザサが密生し、フジのつるが壁面に伸びていました。2024年の春と秋に草刈りを行い、ササが少なくなってきたらススキの土手に誘引ができました。ネコハギ、スズメノヤリなどの草花性植物も確認されています。

下の池・南側の土手は、表土の流出が目立って



雑木林の再生

園内西部にある緩斜面には、かつてクヌギなどの高木が生育していましたが、ナラ枯れなどの影響によりほぼ消失し、裸地になっていました。この場所ではフナギ、コナなどの雑木林の再生を目指した作業を行いました。

雑木林再生にあたっては狭山丘陵産の苗や種子を

根茎の移植直後の南土手。
茎葉ごと移植しました。



湿地の整備

下の池では2023年度のかいほり期間中に、岸沿いに水深の浅い段（浅場）をつくり、水中と陸地をなだらかにつなぐ湿地を整備しました。

上の池の掘削土などを湿地に敷き出したところ、2024年には高さ同様のミズナなど17種の湿生植物が確認されました（外来種を除く）。

湿地をよい状態に保つためには、適度な管理作業をする必要があります。植物の増殖などによる開化の防止と、水生の無い泥地を好む植物の生育環境を維持する目的で、冬期に枯れ草の除去と地表の耕耘を行いました。

浅場で確認された植物
(湿地・やや湿った草地に生育する種)

ミスナ	ヨシ
セキショウ	ツボスミレ
ガマ類	コクオトギリ
コウガイゼキショウ類	オオイヌタデ
ゴウソ	ミソソバ
ヤブスゲ	アゼナ
ヒメクグ	ミゾカクシ
タマガヤツリ	セリ
イヌビエ	

草の植え付けと表土撒き出し

クヌギなどの雑樹の採取

ミズナ

アゼナ

コクオトギリ

オオイヌタデ

ミソソバ

アゼナ

ミゾカクシ

セリ

イヌビエ

ミズナ

セキショウ

東大和二ツ池だより 第5号 (2025年3月)

用いています。市内の丘陵地でクヌギ、ガマズミなどの表土と表土を採取したほか、二ツ池公園にあった表土も利用しました。雨が少ない時期に枯れてしまった苗もありますが、多くの苗は根付いたようです。2025年には草刈りなどの管理を継続して、若い林へと育成していく予定です。

湿地の整備

下の池では2023年度のかいほり期間中に、岸沿いに水深の浅い段（浅場）をつくり、水中と陸地をなだらかにつなぐ湿地を整備しました。

上の池の掘削土などを湿地に敷き出したところ、2024年には高さ同様のミズナなど17種の湿生植物が確認されました（外来種を除く）。

湿地をよい状態に保つためには、適度な管理作業をする必要があります。植物の増殖などによる開化の防止と、水生の無い泥地を好む植物の生育環境を維持する目的で、冬期に枯れ草の除去と地表の耕耘を行いました。

浅場で確認された植物
(湿地・やや湿った草地に生育する種)

ミスナ	ヨシ
セキショウ	ツボスミレ
ガマ類	コクオトギリ
コウガイゼキショウ類	オオイヌタデ
ゴウソ	ミソソバ
ヤブスゲ	アゼナ
ヒメクグ	ミゾカクシ
タマガヤツリ	セリ
イヌビエ	

看板ができました

二ツ池公園に新しい看板ができました！
1つは大型の掲示板で、園内の自然再生活動や、自然観察の見どころなどを紹介します。
もう1つは園内に生息している季節の動植物を紹介する看板で、池の浅場に面しています。
春から本格的に運用する予定です。

いきものノート

PAGE3
ミヤマアカネ

野の彩時記

水路や小川のあふれから夏から秋に見られるホトトギス。翅に縞色の帯があります。渚水の流れがよい二ツ池公園らしいトンボです。

東大和市

—第39回—

環境市民の集い

きず かんきょう
みんなで築こう よりよい環境

ぼくたちの海ゴミだらけ



画：令和6年度環境ポスター展 最優秀賞作品（第二小学校 後藤 夏海さん）

*環境ポスター展は5/10～5/31まで市役所1階ロビーにて開催。6/1は会場内に掲示予定。



令和6年度も会場開催決定！

時間：午前10時 ～ 午後2時

会場：中央公民館ホール及び学習室

工作体験、無料配布会、パンやクッキーなどの販売、環境問題に関する展示やクイズ、ゲームなどなど、楽しい企画が盛りだくさん！！

お誘い合わせの上、是非ご来場ください♪

*ゴミはお持ち帰りください。



詳細はこちら↑



親子環境教室「カードゲームで学ぶ エコ・クッキングのこつ！！」同時開催



お申込みはこちら↑

午前11時～11時30分 中央公民館内学習室／主催：東京ガス株式会社東京支店

*身近な「食生活」をテーマに、だれもがすぐに実行できる環境に配慮した行動や工夫のポイントについて学びます。自分が今日からできることを一緒に考えてみましょう。

*対象：小学生以上（4年生以下は親子でご参加ください）

*事前申込制：定員20名 右記のQRコードからお申し込みください（参加者プレゼント有）



主催※東大和市環境市民の集い実行委員会 後援※東大和市

お問い合わせ※東大和市環境市民の集い実行委員会事務局／電話※042-563-2111 内線 1248（東大和市環境対策課内）

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。